

## スクリーニング発がん性試験の対象物質選定リスト

資料3-2

	名称(別名)	CAS番号	化審法 官報公示 整理番号	化審法 旧二監 No.	微生物を用い る変異原性試 験結果	哺乳類培養細 胞を用いる染 色体異常試験 結果	①融点(°C) ②沸点(°C) ③蒸気圧	性状等	用途	製造・輸入量 (平成21年度) (注1)	製造・輸入量 (平成22年度) (注2)	備考	
1	2-ビニルピリジン	100-69-6	5-716	435	陽性 比活性値 $1.02 \times 10^2$	陽性 D20値 0.0064	① -50 ② 159-160 ③ 1.33kPa (44.5°C)	無色ない し淡黄色 の液体	自動車タイヤコード接 着剤用樹脂・医薬・界 面活性剤用合成原料	871t	×	(届出が2社以下 のため非公表)	
2	1,3-ジブロモプロパン (別名 トリメチレンジブロミド)	109-64-8	2-59	816	陽性 比活性値 $1.4 \times 10^3$	陽性 D20値 0.31	① -36 ② 167 ③ 0.18kPa (25°C)	無色透明 の液体	医薬中間体	製造・輸入数量 が合計100t未 満	1,000t未満 ( $\alpha, \omega$ -ジブロモア ルカン(C=2~4) の合計)	類縁物質である2-ブ ロモプロパンは、平成 25年度に発がん性試験 開始予定	
3	1,4-ジブロモブタン	110-52-1	9-2008	978	陽性 比活性値 $1.6 \times 10^3$	陽性 D20値 0.075	① -16.5 ② 197 ③ 0.082kPa (25°C)	無色透明 の液体	医薬原料	製造・輸入数量 が合計100t未 満	×	(届出が2社以下 のため非公表)	類縁物質である1-ブ ロモブタンは、がん原性 指針対象物質
4	3,3'-ジメチル-4,4'-ビフェニレン ジイソシアネート (別名 o-トリジン・ジイソシア ネート)	91-97-4	4-33	1089	陽性 比活性値 $1.4 \times 10^4$	陽性 D20値 0.79	① 70 ② 314 ③ $1 \times 10^{-3}$ kPa (93°C)	固体	ウレタンエラストマー原 料, パッキング材原料	704t	1,000t未満		
5	1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	99-54-7	3-455	992	陽性 比活性値 $1.10 \times 10^4$	陽性 D20値 0.085	① 43 ② 255.5 ③ $1.36 \times 10^{-3}$ kPa (25°C)	固体	医薬・農業・染料・顔料 中間体	製造・輸入数量 が合計100t未 満	1,000t未満 (ジクロロニトロベ ンゼンの異性体の 合計)	異性体のうち、1,4-ジク ロロ-2-ニトロベンゼン 及び2,4-ジクロロ-1-ニ トロベンゼンは、がん原 性指針対象物質	
6	4-[[1-n-アルキル(C=1 ~6)-n-アルキル(C=6~ 12)](ただし、炭素数の合計 は10~13)]ベンゼンスルホ ニル=アジド	該当なし	3-4380 (安衛法 整理番号 4-(13)- 213)	586	陽性 比活性値 8359	陰性	混合物のため、一定 の値なし	粘性液体	医薬品原料	製造・輸入数量 が合計100t未 満  (参考) 20年度:172t	×	(届出が2社以下 のため非公表)	
7	10H-9-オキサ-10λ(5) -ホスファフェナントレン-10 -1-オン・1,4-ナフトキノ ン・(フェノール・ホルムアルデヒ ド重縮合物の1-クロロ-2,3 -エポキシプロパンによるグリ シジルエーテル化変成物)重縮 合物	該当なし	7-2606	589	陽性 比活性値 1900	陽性 D20値 2	高分子化合物のた め、一定の値なし  融点、沸点は相当高 いと推測される	固体と推 測される	非公表	4,577t	×	(届出が2社以下 のため非公表)	

	名称(別名)	CAS番号	化審法 官報公示 整理番号	化審法 旧二監 No.	微生物を用い る変異原性試 験結果	哺乳類培養細 胞を用いる染 色体異常試験 結果	①融点(°C) ②沸点(°C) ③蒸気圧	性状等	用途	製造・輸入量 (平成21年度) (注1)	製造・輸入量 (平成22年度) (注2)	備考
8	4-tert-ブチルフェノール	98-54-4	3-503	828	陰性	陽性 D20値 0.0092	①98 ②237 ③0.030kPa (20°C)	固体	ポリカーボネート樹脂の 分子量調節剤、油溶性 フェノール樹脂(接着 剤、インキ、ワニスな ど)、各種合成樹脂変 性(改質剤)、香料原 料、安定剤原料(塩化 ビニル)、界面活性剤	26,938t	50,000t (モノアルキル (C=3~9)フェノ ールの合計)	二段階発がんモデル試 験の情報あり
9	1, 2, 3-トリクロロベンゼン	87-61-6	3-74	920	情報なし	陰性  ※in vivo 小核 試験:陽性	①51.3 ②218.5 ③0.028kPa (25°C)	白色結晶	染料・顔料中間物、トラ ンス油、潤滑剤	製造・輸入数量 が合計100t未 満	× (トリクロロベンゼ ンの異性体の合 計) (届出が2社以下 のため非公表)	二段階発がんモデル試 験の情報あり
10	(三フッ化窒素)	7783-54-2	1-1218 (安衛法 整理番号 1-(3)- 288)	60	強い陽性	情報なし	①-208.5 ②-129	無色気体	エッチング、クリーニン グ(CVD)	3,570t	4,000t	常温で気体のため、25 年度の試験実施は不 可

(注1)第二種監視化学物質の製造・輸入数量(平成21年度実績)(経済産業省)

(注2)一般化学物質の製造・輸入数量(平成22年度実績)(経済産業省)